

## PRESS RELEASE

フェンシング見延選手のオリジナルアロマを AI を使って開発  
～パフォーマンス最大化に向けた香りをもたらすリラックス効果とは～

嗅覚のデジタルライゼーションによって新たな顧客体験を提案する SCENTMATIC 株式会社(代表取締役: 栗栖俊治、本社: 東京都、以下「セントマティック」)は同社の「Chief Sports Officer」であるフェンシングエペ日本代表の見延和靖選手と共に、香りを言語化する AI「KAORIUM」を用いて、“試合に向けて、見延選手が最大限リラックスできる状態”づくりをサポートするオリジナルアロマブレンドを開発いたしました。

**■香り効果でアスリートのパフォーマンス最大化に挑戦**

スポーツはどの競技でも集中力や感性が必要です。試合時のパフォーマンスを最大化するためには、身体面はもちろん精神面も数日前から整え、リラックスさせておく必要があります。今回は、本プロジェクトの Chief Sports Officer に就任いただいた見延選手と共に、セントマティックの開発する香りを言語化する AI システム「KAORIUM」を活用し、アスリートがご自宅で過ごされる際やオフの時間に最高にリラックスできる、個々にパーソナライズされた香りの開発に挑戦しました。

**■“香りを言語化する AI”で個人別の最適な香りづくりを実現**

嗅覚は、視覚や聴覚と違い本能や情動をつかさどる大脳辺縁系に直接作用し、情緒や感覚に即効性のある変化をもたらします。そのため、自身に適した香りを嗅ぐことで効果が期待できます。しかし、香りは一人ひとり感じ方が異なるため、他の人に効果のある香りでも共通の効果を得ることが非常に困難です。KAORIUM を活用すると、香りと言葉を紐づけ好きな香りを言語化することで、「香り選びの軸」が見つかり、個人別に効果的な香りを探しだすことが可能になります。見延選手に様々なジャンルの香りをお試し頂き、自分の好きな香りの「キーワード」を KAORIUM によって抽出。そのキーワードのイメージを持つ、“パチュリ”や“ゼラニウム”等の香りを調合し、見延選手専用のオリジナルアロマブレンドが完成致しました。

## ■見延選手の自分史上最高の香り——KAORIUM オリジナルアロマブレンド共同開発

フェンシングは、瞬時の状況判断や繊細な感覚が要求される競技。見延選手はメンタリティやコンディションを整えるため、ご自宅や遠征先の空間で、数多くの香りを試してきましたが、本当にぴったりくる香りにはまだ出会えていなかったそうです。今回はKAORIUMを活用し、見延選手の「リラックス」をイメージさせる香りと言葉を紐づけていくことで、見延選手に本質的にマッチしたオリジナルの香り開発を実現しました。



## 【大切な試合でパフォーマンスを最大限に引き出すための、KAORIUM オリジナルアロマブレンド共同開発レポート】

オリジナルアロマブレンドの開発を終えた見延選手に、取り組みについてや完成した香りへの感想を伺いました。



### 「試合前の空間づくり」としてコンディショニングの整え方

アスリートは極限まで身体能力や自分を突き詰めて、限界を超えていくのが職業なので、五感をどれくらい研ぎ澄ませるかということが重要です。年間たくさんの試合があり、海外のホテルを拠点に気候や環境が変わる中で、同じパフォーマンスを発揮しなくてはならない。コンディションを整えるのに、空間づくりが大切で特に香りは重要です。ホテルではまず部屋を換気し、自宅で使用しているものと同じ香りにします。海外遠征でも日本で使っている同じ洗剤を持っています。それにより、試合前日の心の整え方や、寝つき方も変わります。香りは、リラックスするために非常に大事です。

## これまでの「香り」選びの課題

これまで自分に合う香りの要素を探していましたが、じっくりのものにはまだ出会えていませんでした。雑貨屋さんに行って片っ端から一つひとつ香りを嗅いでいって、気に入ったものもありましたけれど、どこか 100%ぴったりくる香りに出会えたことはなかったです。



## KAORIUM によって引き出された自分だけの「香りの軸」

「みずみずしい香り」といっても、人それぞれ感じ方や経験があって、自分の記憶をみなさんに共有して香りを探っていくというのが難しいと思っていました。膨大な言語が詰まった KAORIUM を活用していくことで、自分が思っている感覚と言葉と香りを一致させていくことができました。最初は「華やかさ」が欲しいというイメージがあったのですが、感覚のズレがありました。素敵だなと思った「パチュリー」という香りから、「雅やかな」香りという言葉を知り、自分の求めている香りに近づき、まとまるという感覚になりました。

正直、ここまでじっくりのものに出会えるとは思わなかった。改めて家にあるものの香りの要素を見てみると、その香りと似ているものが入っていました。自分はこういう香りが好きだなという明確な軸に気づけたことは大きいです。

## オリジナルアロマブレンドの開発を終えて

試合に向けた適度な緊張感を持ったリラックスできる香りづくりというテーマがあったので、ただリラックスをするだけではなく、そのなかに程よい緊張感もあるような香りが欲しいと思っていました。いい香りで安らぐところはあるけれど、時々高揚するような高まりも入ってくるような。

今回、ここまで自分の理想の香りが出来上がるとは想像していませんでした。みんなに自慢したいくらいの自分にとってお気に入りとなるような香りに仕上がりました。試合中に滞在するホテルは、この香りで満たしたいと思います。



## ■見延和靖選手 プロフィール



NEXUS FENCING CLUB 所属。高校時代に父親の勧めでフェンシングを始める。

当初はフルーレ、エペを両立していたが、大学入学後エペに専念。主要学生大会での優勝に加え、広州アジア大会団体戦で銅メダルを獲得。NEXUS 株式会社入社後は、五輪出場を目指し、イタリアへ単身武者修行も実行。

力をつけ、日本男子エペ個人では初のワールドカップ優勝を成し遂げる。’16年のリオ五輪では悲願の個人戦出場、6位入賞を果たした。その後も輝かしい記録を打ち立て、2018-19シーズンでは、ワールドカップ1勝、グランプリ2勝し、世界ランキング1位で、日本フェンシング界史上初の年間王者に輝き、2020年よりJOCシンボルアスリートにも選出。

名実ともに日本のトップフェンサーとして東京2020オリンピックでの金メダル獲得を目指す。

## ■香りと言葉を変換するAIシステム「KAORIUM」とは

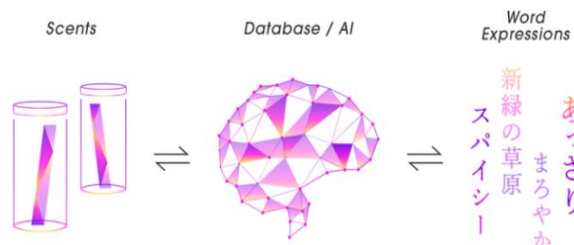
KAORIUMは、セントマティックが開発した香りと言葉を相互に変換するAIシステムです。最先端のテクノロジーによって、曖昧で捉えにくい香りの印象を言葉で可視化したり、ある言葉に紐づく香りを導き出すことを可能にします。そのため、一人ひとりの嗜好を分析し、その人に合った香りを開発することが可能です。また、言葉を意識しながら香りを深く味わう体験は左右両脳を活性化し(※1)、私たちのまだ見ぬ感性への気付きをもたらします。

KAORIUMを用いた香りの開発は、一般消費者の求める香りを探りあてることに課題を感じている事業者様などにも活用頂けます。また、香りと言葉をつなぐ今までにない体験が生み出す価値はフレグランスの世界にとどまらず、感性教育、飲食体験、購買体験など様々な分野に新しいビジネスチャンスを生み出すものとして、その可能性に大きな期待が寄せられています。

(※1)参照元:「注意が脳での嗅覚処理に及ぼす影響 —脳波計測により匂い呈示後1秒以内の脳活動の変化を検出—」 [https://www.a.u-tokyo.ac.jp/topics/topics\\_20190322-1.html](https://www.a.u-tokyo.ac.jp/topics/topics_20190322-1.html)



香りと言葉の変換システム「KAORIUM」のコンセプトモデル



「KAORIUM」のコンセプトイメージ

## 【SCENTMATIC 株式会社】

代表者: 代表取締役 栗栖 俊治

所在地: 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4丁目22番7号6階

URL: <https://scentmatic.co.jp/>